

3・19演説会&デモ

安倍首相の9条改憲 ストップ！
市民と野党の共闘で暴走政治をとめよう！
法も憲法も命も守らない首相は退陣！！



安倍首相は、通常国会でも引き続き改憲へ向けた執念を表明しています。

しかしその国会で、「桜を見る会」での政治の私物化が明らかになりました。また、東京高検検事長の定年延長問題では法の解釈を勝手に変える事態に、怒りが広がっています。改憲策動に固執し、国会の審議にも掛けずに、自衛隊中東派遣など、立憲主義をかなぐりすてた政治の暴走は深刻です。

さらに、新型コロナウイルスの問題では、政権の支持低下に焦って、専門家への相談も、何の準備もないまま、全国の学校の休校を迫って混乱を生んでいます。国民の命と暮らしがかかった政治を、これ以上あずけられません。

いま、安倍政権は、国民の批判のもとで、急速に支持を失っています。

多くの市民の皆さんと力を合わせ、安倍首相の改憲策動をストップさせ、退陣をと声をあげましょう。

とき **3月19日 (木)**

午後 6時30分～ 街頭演説

午後 7時～ デモ出発 (四条河原町まで)

ところ 京都市役所前 (御池通側歩道)

呼びかけ 安保法制廃止をめざす市民アクション@きょうと